



代表社員の渡邊氏（右）と社員の柳原氏（左）

経営概要

- ◆代表者、所在地
代表社員 渡邊諒、 広島県庄原市
- ◆設立年
令和5年9月
- ◆経営規模
キク 1.3ha、ピーマン 0.5ha、 サトイモ 0.4ha
- ◆従業員数
代表社員1名、 正社員3名、 パート・アルバイト2名
- ◆事業内容
キクとピーマンを中心とした農産物の生産に取り組む。

1 現状及び相談内容

平成26年に広島県立農業技術大学校を卒業後、地元庄原市で就農した。令和元年度からは常時雇用を受け入れながら規模拡大しており、従業員の雇用環境の整備に向けた法人化や他経営体との経営統合を行うことによる更なる経営発展を考えていた。

このため、**法人化及び経営統合に向けて、適切な法人形態や準備事項の整理、就業規則作成等の雇用環境整備について具体的な助言が欲しい**と広島県農業経営・就農支援センターに相談があった。

3 人材の確保・育成に資する取組

★作成した経営指針書で従業員ごとの役割などの明確化及び組織体制の見直しによる、従業員のやる気と能力を引き出す仕組みづくり

■経営指針書の作成・共有、組織体制の整理

自社の経営理念や行動指針、中長期経営計画、当期計画をまとめた**経営指針書を作成し、従業員と共有**した。

また、法人化に伴い、従業員2名を正社員として雇用し、**組織図を作成**するとともに、各役職に求められるスキル等を整理した。

目標や計画、役割等を従業員と共有することで、**各従業員が目的意識を持ちながら、高いモチベーションで働くことができる環境**を作っている。

■人材の定着に向けた労務環境改善

正社員を雇用するにあたり、社会保険労務士と相談し、所定労働時間や各手当などについて定めた**就業規則を整備**した。

また、給与のベースアップを行い、社会保険に加入するなど、雇用条件が改善したことで従業員の**モチベーションや責任感の向上**につながっている。

今後の意気込み

法人化にあたって経営指針書の作成や労務環境改善に取り組む、手ごたえを感じています。しかし、課題はまだ山積みであるため、さらなる組織強化を図り、早期の経営安定を達成できるように取組を加速させていきたい。

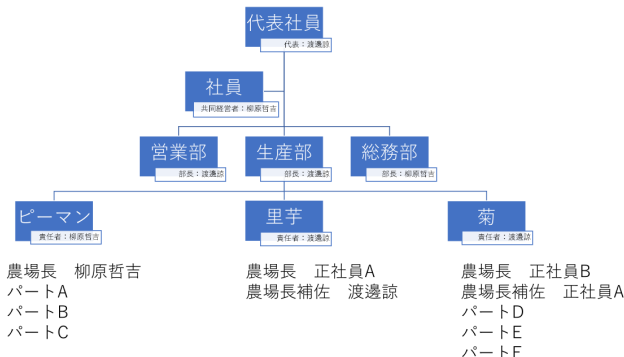
2 支援内容

法人化に向けて、行政書士による**経営診断**及び社会保険労務士による**就業規則の策定や雇用実態に即した社会保険等の知識習得、労務環境の改善などに関する助言**を実施した。

■定期的な面談実施による目標設定と振り返り

各役職に求められるスキル等を基に、従業員と日々コミュニケーションをとりながら、従業員に**目標設定を促し、定期的に達成状況を振り返る面談を実施**している。

具体的な目標を常に意識させ、目標達成に向けて伴走的な人材育成に取り組んでおり、従業員の**責任感向上**につながっている。



整理された組織体制（組織図）

専属スタッフ所感

取組を進める中で企業経営に必要な基本的な体制が整備され、人材育成も進行しています。産地の核となるモデル的企業経営体として経営発展が期待されます。